

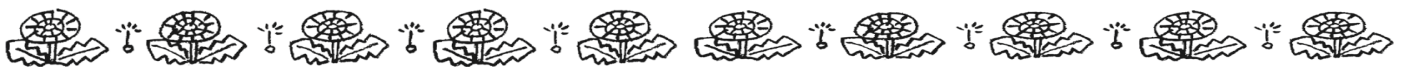
あひるぐみだより



2018年度 3月号

尚徳福祉会 生麦保育園

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。子どもたちに散歩へ行くことを伝えると、「〇〇ちゃん手を繋ごう」と言って子ども同士で繋ぎたい友だちを決めています。散歩場では、木の下で立ち止って葉っぱの音を聞いたり木の実を集めたりして春を見つけようとする姿が見られました。残りわずかですが、子どもたちとの時間を大切にしながら楽しく過ごしていきたいと思います。



☆おひなさま制作を作ったよ☆

制作の前に「みんなでおひなさま！」の絵本を見ました。女の子が出てくると「おひなさまだ」と言って喜んでいた子どもたち。男の子の名前は“おだいきさま”と伝えると、子どもたちが指をさし「これ、おだいきさまだよ」と言って友だち同士でやりとりを楽しむ姿が見られました。

制作では、服の形の画用紙にコットンで赤や黄、青等の絵の具を使い“トントントン”と叩いて、カラフルな服が出来上がり、その後は毛糸を使って紐通しに挑戦しました。多くの子が思い思いに紐通しをして紐と紐が重なると、喜んでいました。紐通しが苦手な子は保育者が紙を持ち、両手で紐通しをする姿が見られ、出来上がると「もう一回したい」「〇〇ちゃんもっとやる」とやりたい気持ちをアピールしていました。最後はクレヨンで顔を描いて個性あふれる作品ができました。

おひなさま制作をお家で飾られる日を楽しみに待っている子どもたちです！



☆人形劇、楽しかったな～☆

1日に人形劇がありました。そう組のお部屋に行くと、“何が始まるのだろう～”と不思議そうな表情をしていた子どもたち！ホルンやバイオリン等の楽器でドレミの歌や雪の歌の演奏を聞いて、リズムにのって手を叩いたり身体を揺らしたりして楽しんでいました。また、絵本や紙皿シアター、人形劇が始まると、子どもたちから前へ行って夢中になって見る姿が見られ、楽しい時間を共有しました。



☆真似っこ遊び、大好き☆

給食やおやつの前に机に絵本を置いて子どもたちが見やすいようにしています。置いてある絵本を手に取り、保育者がいつも立っているところへ行って絵本を片手に持ち、読み聞かせを始めました。1人、2人、3人と真似っこをし、次第にはみんなが立って楽しく読み聞かせをする姿が見られています。

小さな先生の誕生の瞬間です♪



先月は懇談会にご参加いただきありがとうございました。保護者の皆様と子どもたちの成長を振り返ることができ、嬉しかったです。今後の成長を楽しみにしています。

1年間、ご協力ありがとうございました。